

1 会計年度任用職員制度の導入について

会計年度任用職員への移行によって処遇が悪化する者が生じないよう、制度設計にあたっては、現場の非常勤職員の声をよく反映させること。また、非常勤教職員についても同様に、現場の声をよく反映させること。

2 自然歩道の安全確保について

中国自然歩道に指定されている本陣山への登山道の一部が崩落し、ブルーシートで養生された状態が続いている。早期復旧及び自然歩道に対する災害復旧制度の創設について、既に国へ要望がなされているとのことであるが、国の対応状況等をよく把握するなど、県としても対応を継続すること。

3 土木工事の積算について

土木工事で発生する“有価木”については作業現場により条件が大きく異なる。一律の標準積算でなく、業者見積もりを行い実態に合わせること。

4 とっとりWEBマップの充実について

- (1)スマホ対応すること。
- (2)大縮尺(google マップ並)できるようにすること。
- (3)犯罪事故情報の事故と犯罪を別ウインドウにして、且つ、重ねて表示できるようにすること。
- (4)犯罪事故情報について、年度別表示ではなく事故種別の下に年度ウインドウを設けること。
- (5)犯罪事故情報について、交通規制(一時停止等)、事故類型(出会いがしら、追突、正面衝突、車両単独等)や、発生時間情報、路線情報等を入れ、事故分析可能なものとする。
- (6)犯罪事故情報について、急ブレーキ地点などのデータ蓄積しているものとの連携を検討すること。

5 難病相談員の正規雇用について

県西部において、難病相談員を正規雇用し、難病本人・家族への安心を保障すること。

6 子どもの相談窓口について

保護者に対してその相談内容にマッチした窓口を判りやすく啓発すること。

7 放課後デイサービスについて

発達障がい児等を受け入れる放課後デイサービスについて、需要に応じた事業所数が確保できているか実態を把握するとともに、不足している地域があれば、数を増やすこと。

8 JRの運行状況に関する情報について

先日の台風10号の際、県内に滞在中の外国人の方が、JRの運行状況の確認に苦勞された。外国人の方も情報を収集しやすいよう、ホームページの見直しや電話等による問い合わせへの対応強化を図るようJRへ要請するとともに、県としても外国人滞在者への対応について検討すること。